

経営学演習Ⅲ[マーケティング論]

4単位 4年(通年)

多田 正仁・准教授/社会創生学科

【授業目的】 マーケティングとは商品開発から流通、販売促進、広告にいたるまで企業が消費者に商品を提供する一連の過程を総称するものである。マーケティングは消費者の注文にただ応じていけばよいというものではなく、デザインや広告、ネーミングと結びつくことによって消費者の欲望を開発する機能を果たしており、科学というよりもアートの世界に近い。そこで今年度は流行商品のマーケティングと広告の研究を演習で取り上げる。文献ももちろん取り上げるが、それ以上に学生自身の体験報告やアンケート調査も実施して、実習の時間を多く取る。

【履修上の注意】 課外活動にも積極的に参加すること。

【到達目標】 マーケティング論に関する基礎知識と、実践法を体得する。

【授業計画】

1. 「ゼミ運営方法」
2. テキストの輪読を終えた後は各人が自分の関心がある商品や広告についてレポートし、全員でそれについて討論を行う。

【成績評価】 毎週のレポート

【再試験】 行わない

【教科書】 未定

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219414>

【連絡先】

⇒ 多田 (2204, 088-656-7170, RXN10515@nifty.com) MAIL (オフィスアワー:
(前後期) 水曜日 15時~ 17時)

【備考】 本年度開講せず